

製品名: Cdk10 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08548**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	43kDa

抗原情報

遺伝子名	CDK10
別名	CDK10; Cyclin-dependent kinase 10; Cell division protein kinase 10; Serine/threonine-protein kinase PISSLRE
遺伝子 ID	8558.0
SwissProt ID	Q15131
免疫原	抗血清はヒト CDK10 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

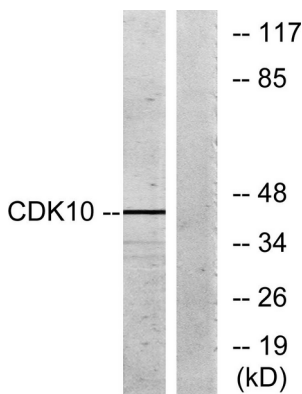
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリーの CDK サブファミリーに属します。CDK サ

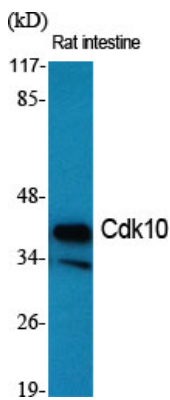
プファミリーのメンバーは、*S. cerevisiae cdc28* および *S. pombe cdc2* の遺伝子産物と高い類似性を示し、細胞周期の進行に必須であることが知られています。このキナーゼは細胞増殖に関与することが示されており、その機能は細胞周期 G2-M 期に限定されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2009 年 5 月]触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。CMGC Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。CDC2/CDKX サブファミリー。類似性: 1 つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。、

研究分野

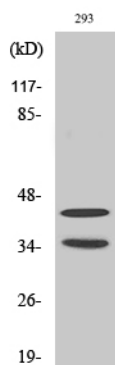
画像データ



CDK10 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500 に希釈した Cdk10 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 500 に希釈した Cdk10 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット分析

